



# 平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年1月30日

上場会社名 旭情報サービス株式会社  
 コード番号 9799 URL <http://www.aiskk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 田中 博  
 (氏名) 高橋 章近  
 TEL 03(5224)8281

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	8,322	5.9	766	15.1	774	15.1	524	16.3
30年3月期第3四半期	7,855	3.9	666	27.3	672	26.4	451	22.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	67.47	
30年3月期第3四半期	58.01	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	9,580	7,741	80.8	996.01
30年3月期	9,480	7,489	79.0	963.54

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 7,741百万円 30年3月期 7,489百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		16.00		16.00	32.00
31年3月期		17.00			
31年3月期(予想)				17.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	3.4	970	4.8	990	6.1	680	4.6	87.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	8,264,850 株	30年3月期	8,264,850 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	492,211 株	30年3月期	492,209 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	7,772,640 株	30年3月期3Q	7,775,469 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済や主要国の政策、貿易摩擦問題、地政学的リスク等の影響が先行きの懸念要素としてあるものの、引き続き企業収益や雇用・所得の水準は底堅く、個人消費の持ち直しも見られるなど、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、I o T、A I (人工知能) を活用したI Tサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策等の需要を軸にI T投資全般は引き続き堅調に推移しております。一方で既存システムにおけるI Tサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、依然として価格面は抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、積極的な人材採用と若手社員の育成強化やビジネスパートナーの活用推進等に取り組み受注拡大を図りました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高8,322百万円(前年同期比5.9%増)、経常利益774百万円(前年同期比15.1%増)、四半期純利益524百万円(前年同期比16.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ100百万円増加し、9,580百万円となりました。

流動資産は7百万円増加し、7,225百万円となりました。これは主に、現金及び預金77百万円、売掛金122百万円の減少と、有価証券200百万円の増加によるものであります。固定資産は93百万円増加し、2,354百万円となりました。これは主に、敷金及び保証金36百万円、保険積立金34百万円、前払年金費用29百万円の増加によるものであります。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ151百万円減少し、1,838百万円となりました。

流動負債は159百万円減少し、1,754百万円となりました。これは主に、未払金113百万円、その他に含まれる預り金101百万円の増加と、賞与引当金366百万円の減少によるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ7百万円増加し、84百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金7百万円の増加によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ252百万円増加し、7,741百万円となりました。これは主に、四半期純利益524百万円の計上による増加と、配当金256百万円の支払いに伴う減少によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成30年4月27日発表の通期業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,978,133	4,900,947
売掛金	1,858,320	1,736,303
有価証券	199,760	399,860
仕掛品	1,488	73,236
前払費用	175,823	108,494
その他	5,265	7,075
流動資産合計	7,218,792	7,225,916
固定資産		
有形固定資産	37,840	39,501
無形固定資産	6,902	15,140
投資その他の資産		
投資有価証券	747,894	731,252
敷金及び保証金	196,508	232,540
保険積立金	712,314	747,097
前払年金費用	293,401	323,247
繰延税金資産	228,386	229,040
その他	38,094	36,793
投資その他の資産合計	2,216,599	2,299,970
固定資産合計	2,261,342	2,354,613
資産合計	9,480,135	9,580,530

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	230,000	260,000
未払金	138,907	252,286
未払費用	407,082	470,454
未払法人税等	215,349	123,541
賞与引当金	744,000	377,370
受注損失引当金	4,554	590
その他	173,209	269,774
流動負債合計	1,913,102	1,754,016
固定負債		
リース債務	1,259	787
役員退職慰労引当金	76,480	84,072
固定負債合計	77,739	84,859
負債合計	1,990,842	1,838,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,519	624,519
利益剰余金	6,475,665	6,743,662
自己株式	△371,496	△371,499
株主資本合計	7,462,048	7,730,043
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56,943	41,310
土地再評価差額金	△29,700	△29,700
評価・換算差額等合計	27,243	11,610
純資産合計	7,489,292	7,741,653
負債純資産合計	9,480,135	9,580,530

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	7,855,590	8,322,398
売上原価	6,139,694	6,426,526
売上総利益	1,715,895	1,895,871
販売費及び一般管理費	1,049,875	1,129,152
営業利益	666,020	766,719
営業外収益		
受取利息	1,884	2,210
受取配当金	4,464	4,650
賃貸不動産収入	1,917	1,917
助成金収入	1,192	660
雑収入	1,102	1,145
営業外収益合計	10,561	10,583
営業外費用		
支払利息	1,638	1,612
賃貸不動産費用	2,237	1,455
雑損失	207	87
営業外費用合計	4,083	3,155
経常利益	672,497	774,148
特別損失		
固定資産売却損	2,676	—
固定資産除却損	30	—
特別損失合計	2,707	—
税引前四半期純利益	669,790	774,148
法人税等	218,706	249,654
四半期純利益	451,084	524,494

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の算定方法)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。